





# 「こんな」導入「もアリ！」

\*まだ「ピアノ」が弾けない生徒さんのための\*

いよいよ新学期シーズンが近づいてきました。近年よく耳にするのが「入門者の低年齢化」。最近ではわずか1〜2才での入門も少なくないが、しかし、そうなると問題となるのがレッスン方法。言葉も通じない音符も読めない……一体何を教えたらいいの？

しかし一方、人間の聴覚は胎生7ヶ月で完成されるとも言われています。乳幼児期といつのは、いろんな能力が開く時期でもあります。そんな時期だからこそ、ピアノの先生としても、その成長に関わることを探ってみませんか？

……とこうついでに今回は「導入」の前の導入、「つまりピアノへの導入がスムーズにいくための」、音楽の「下地づくり」のための教材を集めました。チェック項目は次の通り。

- ①何才から使える？
- ②どんな内容？
- ③どんなところがおすすすめ？
- ④公開講座はある？

「参考」になれば幸いです。  
(一)

## 「0歳からの音楽絵本『みるきいんぐう』」

(大崎妙子 著／音楽文化社)



CD付テキスト①〜③  
指導者用曲集①〜③  
指導書で構成。  
テキストはオールカラー。

①絵本を見ることができると、乳児から5才くらいまで。

②0歳からの「といつキヤッチコビー」が印象的なこのシリーズは、音楽を「聴く」ことにプラスして、「見る」「触れる」など、五感を通して体験すること、子どもたちの音楽への興味をうながし、読譜やピアノへの導入に結びつけようというもの。具体的には、テキスト付属のオールカラーの工作や紙芝居を使った「あそび」を通して音楽の聴き分け、打楽器を使った音当て、ベルを使った音階との出会い、ドレミカード、ドレミボードでの音符遊び、リズム遊び、歌など。

③テキスト体系がしっかりしているので、指導書に沿ってレッスンを進めていくことができます。また、とってもかわいくイラストも魅力。  
④全国の楽器店にて開催中のほか「みるきいらんど認定教室」のための講座も全国の各支部で行われています。  
(詳しくは「みるきいらんど本部」)  
TEL&FAX:0543-52-5123(まじ。)

## 「1才からのピアノレッスン」

21世紀の新しい音楽教室のために  
(遠藤香子 著／サールベル社)

- ①1才〜
- ②ご自身もレスナーでいらっしやる著者の遠藤先生が実践されている乳幼児



2才くらいからは、状況に応じて「幼児のワークブック『よくわかる幼児のおんぷりずむ』(サールベル社)を使って音符への導入もできます。

のためのレッスン・プログラムを一冊の解説書に。「おへんじ」「ハイ！」「手合わせとタンバリン」「うたとおどり」「きんぎょちゃん体操」「リトミック的なレッスン」など、各項目ごとに丁寧に解説。巻末には、2年分2レッスンのレッスン・スケジュール例も。

- ③何といっても、実際に行なわれてきたレッスンの記録集なので、レッスンの手順にとまららず、指導者の「？」にきめ細やかに応え得る、膨大なレッスンノウハウが詰め込まれています。
- ④全国の楽器店にて開催中。

## 「おみみの学校①② 8きん8なご」

(江口寿子 著／全音楽譜出版社)



全2巻を修了すると「おんぷの学校」(全音)に進むことができます。

- ①2才〜
- ②音楽の要素であるテンポの遅速、音の強弱、高低、そして調性を、ただ単

## 「ピアノを聴かせる」

(加藤久美子 著／ドレミ楽譜出版社)



横開きでとっても見やすく、子どもにも親しみやすいデザイン。それぞれの曲について課題(♪マークのもの)と一緒にやると、楽しさ倍増！

- ①読譜導入前の生徒
- ②楽譜が読めなくても、曲に合わせて絵を指さしながらのびのびと歌ったり、先生の伴奏にあわせて、歌いながら実

に「強い音はf、弱い音はp」などと知識としてとらえるのではなく、「大きな音が足音をたてて歩くよつす」「小さなつさがそと歩くよつす」というように、豊かなイメージをもってとらえることで、音や音楽に対する興味やイメージを持たせるための、ワークブック形式のテキスト。①巻では「テンポ」「音の強弱」「音の高低」「調性」を、②巻では、それらの変化を学びます。巻末にある例曲を聴き、テキストに添付のカードを貼ったり、色を塗ったりしながらレッスンをします。

③とってもゆるやかに、1つのことをやさしく繰り返しながら確実に進んでいくことができます。CD付きとCDなしの2種類のテキストがあります。

④全国の楽器店および一音会にて開催中(江口メソッド)。

際にピアノを弾くことでも、「もつとピアノを弾きたい」という気持ち育てていきます。

③音符が読めなくても、まずはピアノにさわって、先生といっしょに曲との一体感が楽しめるところが◎。また練習曲も28曲と充実。かわいいうイラストは、ぬりえとしても楽しめます。

④今年から、全国の楽器店にて開催中。

♪「それぞれの表現を見つめる音楽教育

『ピアノとあそぼう』  
(柴田礼子 著／音楽之友社)



表紙もとっても楽しい一冊。先生と生徒が楽しく遊ぶ写真もたくさん収録。

①3才くらいから。いわゆる導入教本を使ってみただけれど、今や興味を得られない生徒さん、あるいは導入後のレッスンの「お楽しみタイム」として使うのもおすすめです。

②子どもは遊びながらさまざまなことを体得。成長していくことから、まず「あそび」ことを第一にしたメソッド。音楽的な行為を「見る」「聴く」「感じる」「弾く」「歌う」「動く」「触る」「描く」という8つの行為にとらえ、それぞれの「あそび」を通して、音やピアノに興味を持たせます。それぞれの項目では、はじめの2ページであそび方を次の2ページであそびの意味やねらいを解説しています。

③「ピアノを探検しよう」「まねっこ

しよう」「動物になろう」など、テキストの中には著者の柴田先生が子どもと見つけた「あそび」がいっぱい。「ピアノってこんな遊び方ができるんだー」という発見と楽しさにあふれた一冊です。

④各地でワークショップを実施のほか、5月に音楽之友社ホールで開催予定。

♪「母と子の初めての音楽体験

『子どもは天才！音楽のある育て方』  
(志村洋子 著／音楽之友社)



乳幼児の研究をご専門にされているだけあって、数多くの興味深い研究資料もあわせて収録。

こちらはテキストではなく、乳幼児期の音楽的発達についてよくわかる参考書としておすすめです。

乳幼児期は、本人自身が未成熟であるのはもちろん、その両親も新米である場合が多いですよ。それゆえその子の発達、特に音楽的発達に関する疑問を投げかけられることも多いはず。本書は、そんなお母さんからの疑問に専門家の見地からQ&A方式で回答した一冊。「知育玩具などのおもちゃ、楽器は役に立ちますか?」「どんな音楽を子どもに聞かせたらよいのですか?」「子どもの音楽的才能は親にも分かるのでしょうか?」など、いざこんな質問をされたとき、バッチリお答えするためにも、ぜひ一読を!

(取材・文 P.0編集室)

## 子どもの心を見つめて

第十五回 江口 寿子  
えちち かずこ

### ◆男女のちがいを知って教える。

あの著名な哲学者サルトルと、未婚のまま生涯をパートナーとして暮らしたフランスの学者ポール・ボワールは、「女ははじめから女に生まれるのではない。女になるように育てられるのだ」といいました。

ある調査で、小さな子どもを育てている両親に、「あなたはお子さんに、将来どんな人になってほしいですか?」と質問しました。

その調査によると、男の子についての答えが一番多かったのは、「逞しくて、強い人になってほしい」という答えでした。一方、女の子についての答えが一番多かったのは、「やさしくて、素直な人になってほしい」という答えでした。

このように、男の子と女の子とは両親が望んでいる子どもと将来像が異なるということがわかります。となると、育て方も自然に異なってくるはずですよ。

たとえば、泣き虫の男の子に対して「泣いちゃダメ。男の子でしょ!」とたしなめるし、活発な女の子に対しては「お転婆」とか、「じゃじゃ馬」などのレッテルを貼ります。

ですから、ポール・ボワールの言葉にも一つの真実があるといえると思います。私はもともと、その子どもの性によって、子どもを区別する考え方は好きではありません。

か、女の子だから……という先入観をもって接することも、自分自身で戒めてきたことです。

でも、四十年間のあいだに数万人以上の子どもたちに接してきた結果、個人差はあるものの、男の子と女の子の先天的なちがいはたしかにある、と感じています。

男の子と女の子のちがいは、ひとことでいえば、「男の子は無防備で冒険心が強く、女の子は用心深く変化を好まない」ということになると思います。

男の子は、自分が置かれている状況に気が回らないし、友だちが何をしているかより、自分のやりたいことに夢中になります。グループレッスンになじみにくいのは、きまってる男の子です。

女の子は、自分が置かれている状況を把握するのがよいです。友だちが何をしているかが気になり、友だちのまねをしたくなります。ですから、グループレッスンに溶け込むのがよいです。

先生は、このような男女のちがいを知って、レッスンをする必要ががあります。男の子は、個性を大事にして、形にはめるのはやめましょう。レッスンでは毎回、何か新しい要素を加え、変化をもたせましょう。男の子は新しいことが大好きなので、かならずがんばれるはずですよ。女の子は、個性をもてるように指導してください。同じ作業をさせれば互いにまねをしあいますから、一人一人、異なる作業をさせるなどの工夫が必要です。

## 3月の新刊&おすすめ本

# おすすめの音楽書

### 今月の一冊 ●パリ左岸のピアノ工房



パリ左岸の小さな工房で、若き職人が魔法のように再生する古今東西のピアノの数々。名器あり、思い出のピアノあり、ひとつひとつのピアノの歴史に触れ、紡がれたエピソードに耳を傾けるうちに、「わたし」は忘れかけていた音楽の喜びを再び取り戻していった……。本書は、著者のそんな実体験を表現豊かに綴った、まるで小説のようなノンフィクション。みなさんはもうお読みになりましたか？ 一文一文をていねいに読みながら、自らのこれまでの音楽体験を大切に味わいたい、そんな一冊です。

(T.E.カーハート 著/村松 潔 訳 新潮社 2000円 好評発売中)

### 《その他おすすめ書籍》

#### ●新編 音楽中辞典

西洋音楽はもとより、邦楽、民族音楽、ポピュラーなど、全ジャンルから、楽語・人名・楽器・曲名など8000項目を最新の内容で収録、7月末まではおトクな発売記念定価となっています。(梅老澤 敏 ほか監修 音友 4800円(7月末まで) 発売中)

#### ●シヨバン パリコレクション

シヨバンが晩年を過ごしたパリの、ポーランド歴史文芸協会に所蔵されている多数のシヨバン関係の資料、遺品の写真付所蔵品目録の日本語版。(東 貴良 執筆・監修 シヨバン 1900円 3/上)

## \* 教本・曲集 \*

#### ●プレ・ピアノランド①

いよいよ「プレ・ピアノランド」の①巻が登場！ ミュージックデータ(GS/XG)も同時発売。(樹原涼子 著 音友 1300円 3/上)

#### ●園田高弘校訂版 ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ

第5番 八短調 作品10-1 本体1000円  
第6番 へ長調 作品10-2 本体1000円  
第7番 二長調 作品10-3 本体1400円  
第9番 ホ長調 作品14-1 本体1000円  
第10番 ト長調 作品14-2 本体1200円  
待望の第4回配本。原典版ではわからない具体的な演奏法を、譜面上にきめ細かく記載。(園田高弘 校訂 春秋社 3/下)

#### ●標準新版 プリグムニャー25の練習曲

初級を卒業した生徒が音楽的な表現力を養うための練習曲集。スムーズな練習のために「予備練習」を各曲ごとに掲載。

(田丸信明 著 学研 800円 3/下)

#### ●子供から大人まで スピード・バイエル①

4パッセージによる能率的レッスン

バイエルを古典を練習するためのサブテキストとして使用したり、あまり時間をかけられない生徒さんのために、一曲を短いパッセージにまとめてあります。

(遠藤蓉子 著 サーベル 1200円 3/下)

#### ●35人の作曲家による 35人の作曲家による ともたがが音楽 35人の作曲家による ともたがが音楽

1985年から続いているシリーズの第17弾！ 今年のテーマは「鳥トリとり」。湯山昭、青島広志、小六禮次郎ら35人の作曲家のさまざまな「鳥トリとり」をお楽しみ下さい。(カワイ 1100円 3/上)

#### ●シニア世代へのピアノ・テキスト

心にひびく音のぬくもり 日本の歌謡/世界の歌謡  
シニア世代の方の練習に最適な曲として、文部省唱歌や昔の美しい歌を多く取り上げ、1曲1曲の理解を深めつつ演奏が楽しめます。手話で歌う童謡の図解など様々な趣向も。(三枝たえ子 編著 ドレミ 各1200円 3/下)

#### ●やさしく弾ける 大人のための 休日のピアノ①~⑥

「なごり雪」など懐かしいフォークからクラシックやジャズなど、様々なジャンルの曲を収録。連弾も各巻1曲ずつ収録。1曲ごとにポイント・アドバイスつき。(ヤマハ 各1200円 3/中)

#### ●ラヴェル ピアノ作品選集 第1巻/第2巻

ラヴェルのピアノ作品の主要なスタイルを網羅し、かつ演奏頻度の高い名曲を作曲年代順に収録。充実の監修・解説陣による、運指・ペダルなどの丁寧な演奏ガイドつき。(三善 晃 監修 解説 全音 ①1800円/②2000円 3/下)

#### ●ピアノ名曲120選 初級編

古今の名曲をベースに、多くのピアノ・レスナー、学習者、愛好家、ピアニスト、楽器店ピアノ楽譜担当者の意見をもとに選曲。以後、中級編、上級編も刊行予定。(音友 1100円 3/中)

#### ●くまのプーさん やさしいクラシック①~③

よく知られたオーケストラ曲などをやさしくアレンジ。①-バイエル初級、②-中級、③-上級となっています。(ヤマハ 各800円 3/下)

#### ●ピアノで弾く オペラ合唱名曲集

名作オペラに不可欠の魅力的な合唱曲15曲を。(オクト 1800円 3/下)

## \* ヒット曲&TVテーマ曲 \*

#### ●「イン・ドリームズ〜ロード・オブ・ザ・リングより」

話題の映画「指輪物語」テーマ曲。ソロと弾き語りで。(ヤマハ 600円 3/下)

#### ●ポピュラーピアノ エクセレント18 スタジオジブリ

華麗なアルペジオなどを駆使した、中・上級者向けのアレンジ。(ヤマハ 1800円 3/下)

#### ●ピアノで弾く こどもポップス・アニメがいっぱい③

人気アニメ主題歌を一挙に掲載!! 「ヒカルの碁」「星のカービィ」「千と千尋」ととこハム太郎)ほか。(ヤマハ 1500円 発売中)

#### ●久石 譲 ENCORE オリジナル・エディション

本人直筆の譜面も掲載!!【曲目】Summer/Hatsukoi/他全11曲。(全音 1400円 3/下)

#### ●ハイグレード・ピアノ・ソロ ジョン・レノン

ジョン・レノンの数々の名曲を、上級者向けの弾きごたえあるアレンジに! 全18曲収録。(秋谷えりこ 編曲 シンコー 2000円 3/下)

#### ●月刊ピアノ 4月号増刊「ピアノで歌おう」

話題のヒット曲を全曲弾き語りで20曲収録で933円とお得な一冊!!(ヤマハ 933円 3/下)

#### ●ピアノ・カフェで流れるボサノヴァ・ピアノ曲集

スタンダードな名曲を中心に選曲。(【曲目】オルフェのサンバ/カーニヴァルの朝/イパネマの娘)ほか。(ドレミ 1600円 3/中)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。